

高齢世帯などの

安心・安全を



救急医療情報キット 146世帯201人が 登録・配置

「救急医療情報キット」配置事業が今年7月にスタートしました。10月末までに201人の登録が完了し、キットを配置しました。
救急搬送などでキットを活用した例はまだありませんが、高齢者や障がいのある方などの安心・安全を確保するために、大きな効果が期待されています。
町では、キット配置を希望される方を随時受け付けています。

救急医療情報キットとは

65歳以上の高齢者や障がいのある方などの安心・安全を確保することを目的に、救急時に必要な情報を専用の筒状容器に入れ、自宅（冷蔵庫内）に保管しておくものです。
登録情報には、住所・氏名・年齢・性別のほか、緊急連絡先やかかりつけ医療機関、服用している薬名などを記載し、万一の際に救急隊員などが、その情報を活用し救急救命に役立てていきます。
また、登録内容を基に町で登録台帳を作成し、災害発生時の安否確認や避難誘導を円滑に行えるようになります。

登録を随時受け付けます

キットの配置状況（10月末現在）

	世帯数	人数
配置希望	163	219
配置実施済	146	201
未実施	17	18

今年6月からキット配置の希望を受け付け、7月26日から町職員と消防署員が希望者宅を訪問し、本人や家族の了解のもと、緊急連絡先などの情報を登録用紙に記入し、キットに入れ、冷蔵庫に配置しています。
また、配置した世帯には、配置場所と玄関内側に配置を知らせるステッカーを貼り、救急隊員が訪れた際に発見しやすいようにしています。
10月末までに、キットの配置希望があったのは、163世帯で219人。このうち配置が完了しているのは146世帯201人です。今後も登録・配置希望を随時受け付けますので、役場総務課、福祉保健課、消防署訓子府支署にご連絡ください。
これまでキットを配置した世帯への救急出動はなく、登録情報を活用したケースはありませんが、配置した高齢者の方からは「何かあったときに救急隊員の方が情報を知ることができ、迅速な対応につながると思うので、安心です」と効果を期待する声が聞かれます。

配布対象者

町内にお住まいの65歳以上の高齢者や障がいのある方などが対象の事業ですが、今年度については、70歳以上のひとり暮らし世帯と75歳以上の夫婦世帯に対し、訪問配置を行っています。

また、キット配置は、災害時支援についても

重要な役割を果たすもので、要介護状態など健康上不安を抱えている方や障がいのある方など自力での避難に不安がある方の登録も受け付けています。

特に障がいのある方の登録がまだありません。登録にご理解とご協力をお願いします。

65歳以上の75歳未満の方で配置を希望される方についても下記までお問い合わせください。

キットの内容

保管容器
(ペットボトルサイズ)



救急医療情報を記載する用紙



ステッカー
(救急医療情報キットが配置されていることを示すもの)
※救急隊員が発見しやすいようにステッカーを貼ります。

- 問合せ
 - 総務課交通防災係 (☎ 47-2112 役場2階 窓口10番)
 - 福祉保健課高齢者支援係 (☎ 47-5555 総合福祉センター 窓口7番)
 - 消防署訓子府支署 (☎ 47-2419)